

再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：深澤 敦志

事業名	一般国道288号 富久山バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	福島県	
起終点	自：福島県郡山市富久山町福原 至：福島県郡山市富久山町北小泉	延長	1.7km			
事業概要 一般国道288号は、福島県郡山市を起点とし、福島県双葉郡双葉町に至る延長約75kmの幹線道路である。富久山バイパスは、郡山市街地と磐越自動車道郡山東ICとのアクセス向上を目的とした、延長1.7kmのバイパス整備事業（4車）である。						
H11年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H12年度用地着手	H13年度工事着手			
全体事業費	約60億円	事業進捗率	56%	供用済延長	0km	
計画交通量	26,600～32,300台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体)	総費用 (残事業)/(事業全体)		総便益 (残事業)/(事業全体)		
	3.7 (残事業) 11.3	21/64億円 〔事業費：19/62億円 維持管理費：2.0/2.0億円〕		239/239億円 〔走行時間短縮便益：227/227億円 走行費用減少便益：8.6/8.6億円 交通事故減少便益：3.5/3.5億円〕		
基準年 ：平成20年						
事業の効果等 ・国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏の中心都市へのアクセス向上） ・物流効率化の支援（磐越自動車道郡山東ICへのアクセス向上による物流の効率化が図られる） 他4項目に該当						
関係する地方公共団体等の意見 ・郡山地方広域市町村圏組合より早期全線供用の要望を受けている。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・事業を取り巻く環境は特に変化しておらず、事業採択時と同様の効果発現が見込まれる。						
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・平成19年度までに、富久山大橋を含む終点側約1kmの暫定改良工事を実施しており、平成21年度の部分供用（終点側約1km）を目指し改良工事等を進めている。						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・残る約0.7km区間について、事業を推進し早期供用を図ることとしている。						
施設の構造や工法の変更等 ・再生路盤材などの建設副産物の有効活用を積極的に進め、コスト削減を図っている。						
対応方針 ：事業継続						
対応方針決定の理由 ・以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。						
事業概要図						
<p>The map shows the project area in Fukushima Prefecture, Japan. It highlights the 288 National Route bypass (富久山バイパス) in red, which is 1.7km long. Other roads shown include the 288 National Route (main line) in orange, the 288 National Route (supply) in green, and the 288 National Route (under construction) in blue. Landmarks include the JR station (郡山駅), the 288 National Route interchange (郡山東IC), and the 288 National Route interchange (三春町IC). The map also shows the surrounding area, including the city of Maebashi (郡山市) and the town of Mitsuoka (三春町).</p>						

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。